

平成 2 1 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> 登別フラワーファンタジーロード維持管理事業
-------------------	------------------------------------

区分	番号	名 称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	2	観光客のニーズに即応できる受入体制の充実
事務事業番号	003	事務事業コード 31112003 事業開始年度 平成 1 7 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	観光施設維持管理経費
------	------	------------	------------

部 名	観光経済部	グループ名	観光室 観光振興 G
-----	-------	-------	------------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

**事務事業の目的と成果**

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 道道洞爺湖登別線
手 段 ( 事 業 の 内 容 ・ 活 動 )	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 道道洞爺湖登別線の中央分離帯、植樹帯に草花を植栽するとともに、除草等の維持管理を実施することで、美しい景観保持に努める。 ・平成 2 1 年度実績 フラワーファンタジーロード維持管理（登別市観光ホスピタリティ推進協議会）
目 指 す 姿 ( 成 果 )	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 開花期に主要観光道路の緑化風景を創出し、観光地としてのイメージの向上を図り、併せて通年での誘客増を図る。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください)

**指標の推移**

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	除草回数	回	目標値	5	6	6	6	6
			実績値	5				
	植栽、株分け数 (平成 2 1 年度まで宿根草、平成 2 2 年度以降は一年草を植栽)	株	目標値	200	600	600	600	600
			実績値	200				

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	450	450	650	650	650	1,950
合 計				450	450	650	650	650	1,950
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	173	181			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		173	181			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 開花期に主要観光道路の緑化風景を創出し、観光地としてのイメージの向上を図り、併せて通年での誘客増を図るためには、維持管理が必要であり、市が行うことは妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 開花期の観光地としてのイメージの向上が図られている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのように向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 土壌について中央分離帯という悪条件等により宿根草の管理は難しいため、平成22年度から一年草で対応することとする。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 開花期に主要観光道路の緑化風景を創出し、観光地としてのイメージの向上を図り、併せて通年での誘客増を図るためには、維持管理が必要であり、これ以上の削減は難しい。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	開花期に主要観光道路の緑化風景を創出し、観光地としてのイメージの向上を図り、併せて通年での誘客増を図るためには、維持管理の強化が必要である。
----	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力的に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）